



## 認知症作業療法 活動報告（概要）

宮城県における認知症OT推進は、地域包括ケアシステムに参画し活躍できるOT育成を目的として立ち上げた「地域支援部」の「認知症の方の生活支援推進チーム」で担当している。今年度は、①認知症アップデート研修会開催、②認知症初期集中支援事業へのOT参画推進、③認知症カフェでのボランティア活動継続、④他団体主催のイベントでの認知症OT啓発を軸に取り組んできた。

## 認知症アップデート研修開催

協会推奨されている「認知症アップデート研修会」を、県士会地域支援部主催の「人材育成研修システム」に位置づけ実施している。平成30年1月28日に「第2回」、9月30日に「第3回」となる研修会を開催した。午前（基礎編）・午後（応用編）の2部構成で、応用編ではGP書式を用いた症例検討や、宮城県における認知症支援事業についての取り組みの紹介等を実施した。



認知症アップデート研修会の様子

## 認知症初期集中支援事業への作業療法士参画推進

仙台市より依頼があり、2018年4月より5名のOTを派遣、仙台市5区に各1名のOTが配属となっている（2017年度までは2名→今年度より増員）。1チームは診療所委託、他4チームは市の直営となっている。これまでは会議での助言が多かったが、徐々に訪問事例も増えつつある。また、仙台市主催の地域包括向けの研修会にて講師を務めたり、OT活用にもけた「OT版初期集中つうしん」を作成し配布した。他市町村でもOTが参画しており、情報収集を進めている。



仙台市OT版 初期集中つうしん

## 認知症カフェへの参画

認知症の人と家族の会（当時の代表者）からの依頼を受け、薬局薬剤師と共に県士会員がボランティアとして参加している。認知症の理解を深めるための「認知症ミニ講話」や「専門職による講話」「OTによる介護予防体操」などの構成で毎月開催している。月毎にテーマに興味を持って参加して下さる方・毎月の定期参加メンバーなどが増えてきている。



仙台市認知症カフェ 転倒予防体操場面

## 他団体主催のイベントでの認知症OT啓発

薬剤師会主催「もの忘れフォーラム」やRUN伴に参加。フォーラムでは、困りごと相談・パンフレットでの職業紹介・県士会関連グッズの配布・協会発行「認知症リハビリテーションに基づく生活行為を続けるためのヒント集」を用いて生活の工夫点について紹介を行った。



宮城県 RUN伴

薬剤師会主催物忘れフォーラム

## 今後の展開

- 認知症初期集中支援チームへのOT参画推進と各市町村の実態把握
- 認知症アップデート研修会・行政職員も交えた研修会開催
- 認知症カフェでのボランティア活動の継続
- 他団体主催のイベントでの認知症OT啓発活動